

令和 7 年度「知財力開発校支援事業」 申 請 書

学校長として、公募要領の記載事項をすべて理解し、同意・遵守するとともに、善良なる管理者の注意義務をもって本事業を実施することを承諾した上で応募いたします。

	提出日	クリックまたはタップして日付を入力してください。	
校種	プルダウンから選択してください。	サブ校種	プルダウンから選択してください。
▲メインで取組を実施する学科をひとつ選択してください。総合科等は、最も近いと思われる区分を選択ください。 他学科でも実施する予定の場合は、その学科の種類をサブ校種欄に 2 つまで選択ください。			
学校名			
4 学校所在地	〒		
(ふりがな)			
学校長名			

1. 基本情報

ふりがな		所属及び役職名	
担当教員名 (主担当者)			
ふりがな		所属及び役職名	
担当教員名 (副担当者)			
電話：			
連絡先 メール：			
▲ 担当教員と直接連絡できるアドレスを記載してください。採択後の連絡・調整は主にメールで行います。 (原則として、学校で使用されている公用アドレスを登録ください。)			
本事業で主に指導対象とする生徒／学生の所属学科及び人数 (見込み)	対象生徒の 所属・学科等		人数
			名
			名
			名
			名
	合計		名

2. 取組の概要

1 知財学習を行う目的

自校・担当教員の知財学習に関する状況や目的等を、
欄内の①～③に沿って整理いただき、具体的かつ明確に記述してください。
(この欄では、個別の取組についてではなく、年間を通じた目的等を整理ください。)

① 自校における知財学習の現状・背景

② 現状・背景を踏まえた上での問題意識・課題・目標

③ 事業を通じて達成したい状況・効果

2 予定する取組内容と、各取組のねらい・期待する成果

令和7年度の知財学習として予定している取組内容を記載してください。
取組はテーマや内容ごとに分類し、【取組内容1】・【取組内容2】…と整理してください。
取組内容の数に制限はありませんが、2つ～5つ程度が目安です。(足りない場合、適宜コピーして記載ください)。
各取組内容については、欄内の各項目に沿って入力いただくようお願いします。
「知財学習の要素」については、公募要項の別表を参照いただき、括弧の数字を記載ください。

【取組内容1】

取組テーマ：
取組の概要：
実施予定時期：
実施予定場所：
対象者：
指導者：
期待する成果：
知財学習の要素：

【取組内容2】

取組テーマ：
取組の概要：
実施予定時期：
実施予定場所：
対象者：

指導者：
期待する成果：
知財学習の要素：

【 取組内容 3 】

取組テーマ：
取組の概要：
実施予定時期：
実施予定場所：
対象者：
指導者：
期待する成果：
知財学習の要素：

3 予定する取組の費用見込額

本欄には、上で記載いただいた取組内容の必要見込額を記載してください。

この金額は、申請内容把握のための参考にさせていただくもので、現時点での見込みで差し支えありません。

（実際の支援額は、採択後に作成いただく取組計画書において支出計画を作成いただき、決定されます。）

取組内容	必要想定額（円）
【 取組内容 1 】	円
【 取組内容 2 】	円
【 取組内容 3 】	円
	円
合 計 額	円

▲ 支援の上限額は50万円です。合計額がこれを超えないように記載ください。

取組内容の数が多い場合には、記入行を追加して記入してください。

【本事業の経費処理に係る注意事項】

本事業の経費の事務処理等については、INPIT および事業運営支援事務局の案内に沿って実施いただく必要があります。

採択校決定後に作成いただく支出計画書は、その内容に問題がない場合は原則としてそのまま承認されますが、経費の内容等について事務局から改善を求めることがあります。また、改善が図られない場合は採択を取り消すことがあります。支出計画の承認後も経費の支出等において疑義等が生じた場合は学校に改善を求めることがあり、改善が図られない場合は、採択の取消し及び支援金額の全額の返金を求めることがあります。

3. 取組の体制

4 学校組織の取組体制（計画の実施に向けた指導体制図）（別添可）

本欄には、計画の実施に向けた学校の組織体制（指導体制）について、体制図を示してください。

（組織体制の責任者及び知財学習の担当者の位置付けを明確にし、担当者は複数名配置してください。）

5 学校組織の取組体制（計画の実施に向けた事務・経理体制図）（別添可）

本欄には、計画の実施に向けた学校の組織体制（事務・経理管理体制）の体制図を示してください。

（組織体制の責任者の役割、経理管理担当者及び知財学習の担当者の位置付けを明確にしてください。）

本事業では、継続した知財学習の取組を通じてステップアップや体制構築を図っていただき、本事業の支援終了後も各校で知財学習の取組を継続的に行っていただけることを目指しています。上記に関して、現状および令和８年度以降の知財学習に向けてのステップや将来構想・今後継続する取組予定等を具体的に記述してください。

本事業のことを、どのようにして知りましたか。あてはまるもの全てにチェックをつけてください。

- ☐ 都道府県教育委員会等からの案内を見て
- ☐ 学校長協会等の団体からの案内を見て（団体名： ）
- ☐ 他校の先生からの紹介を受けて（紹介者名： ）
- ☐ INPIT からの事業紹介を受けて
- ☐ パテントコンテスト経由での紹介を受けて
- ☐ 『産業と教育』誌の連載記事・広告を見て
- ☐ 全国産業教育フェア栃木大会（さんフェアとちぎ 2024）での案内を受けて
- ☐ 本事業・前身事業の参加校だった / 異動前の勤務校で参加していた
- ☐ その他（ご記入ください）： ）

